

会社案内

Corporate Profile



未来へ向けた
「もの創り」



株式会社 **ミヤゲン**

経営理念・基本方針

=経営方針=

未来へ向けた「もの創り」

私たちは、地球環境や生活環境が変化する中、今何が必要かを常に考え、未来を見据えた「もの創り」を通じて、社会に貢献します。

=基本方針=

- お客様のニーズを先取りして、迅速に対応します
- 社会が求める革新的な「もの創り」をめざします
- 安全第一、健康第一主義の会社になります
- 時代を担う人材育成を絶えず進めます
- 社会の幸福な将来に向けて、夢ある行動を興こし続けます

会社概要

会社名	株式会社ミヤゲン
創業	1953（昭和28）年
設立	1966（昭和41）年 9月2日
代表者	代表取締役社長 宮元 武利
従業員	31名（内、障害者 2名）
事業内容	包装資材の製造販売
営業品目	包装資材、環境商品、家庭雑貨、観光物産、産業資材、水産資材、販促用品
主要取引先	東洋紡株式会社、リケンテクノス株式会社、ゲンキー株式会社、萩原工業株式会社、株式会社千代田テクノル、ホクモウ株式会社
主要海外生産拠点	中国、ベトナム
資本金	3,000万円
売上高	11億4986万円（2023年8月）
取引銀行	福井銀行敦賀支店、北陸銀行敦賀支店、敦賀信用金庫本店、日本政策金融公庫福井支店、商工組合中央金庫福井支店

■ 本社工場	
所在地	〒914-0035 福井県敦賀市山泉7号15-3
TEL	(0770) 21-0038
FAX	(0770) 22-5180
URL	https://miyagen8.co.jp/
E-mail	info@miyagen8.co.jp

国内拠点

■ 東京事務所

■ 和歌山出張所

海外拠点

■ 中国 江陰利邦印刷有限公司（協力工場）

■ 中国 大連事務所

■ ベトナム ハノイ事務所



本社工場

会社沿革

1953（昭和28）年	4月	宮元武四が 宮元製袋所 を個人創業し紙袋の製造及び販売
1957（昭和32）年		ポリエチレン袋の製袋加工に着手
1966（昭和41）年	9月	資本金300万円で 宮元製袋株式会社 として法人化
1967（昭和42）年	10月	本所に隣接してポリエチレン製袋工場を竣工
1969（昭和44）年		ポリプロピレンフラットヤーンを原料とした樹脂クロス袋の製造縫製を開始
1970（昭和45）年		ローブマシンを設置して定置土嚢及び漁網用ローブの製造を開始
1976（昭和51）年	1月	資本金600万円に増資
1981（昭和56）年	5月	資本金を1000万円に増資
1988（昭和63）年	11月	宮元武四が代表取締役会長に、宮元武壽が代表取締役社長に就任
1989（平成元）年	7月	敦賀市山泉にポリエチレン製袋工場を新築
1992（平成4）年	8月	資本金を2000万円に増資
1993（平成5）年	6月	東京事務所を開設
	8月	国の重度障害者多数雇用事業所の認定を受ける
1994（平成6）年	2月	敦賀市山泉に新社屋を増設し、本社を移転。社名も 株式会社ミヤゲン に改める
1995（平成7）年	4月	資本金を3,000万円に増資
1999（平成11）年	11月	ストッキングタイプ水切り袋の生産開始
2000（平成12）年	3月	水切り袋3点が福井県リサイクル製品に認定される
	10月	中国江蘇省に江陰宮元塑料有限公司設立
2007（平成19）年	8月	東京事務所を中央区日本橋本町に移転し、営業所へ格上げ
2009（平成21）年	10月	国の障害者雇用優良企業の認定を受ける（福井県初）
2010（平成22）年	6月	和歌山出張所を開設
2012（平成24）年	10月	中国遼寧省大連に連絡事務所を開設
2013（平成25）年	9月	ベトナムハノイに連絡事務所を開設
2015（平成27）年	9月	江陰宮元塑料有限公司を売却し、中国事業から撤退
	9月	カップコーヒー専用袋「キャリアカップ」製袋機の設置
2016（平成28）年	9月	2016年グッドデザイン・ベスト100
	10月	2016年グッドデザイン特別賞 [ものづくり]
	11月	宮元武壽が代表取締役会長に、宮元武利が代表取締役社長に就任
2017（平成29）年	2月	第2回福井ふるさと企業表彰 ものづくり部門 優秀賞
2018（平成30）年	3月	はばたく中小企業小規模事業者300社に選定（経済産業省・中小企業庁）
2018（平成30）年	6月	軟包装衛生協議会 準認定工場認定（認可番号：第143号）
2019（平成31）年	3月	第44回（2018年度）発明大賞 日本発明振興協会会長賞
2020（令和2）年	3月	知的資産経営フォーラム2019 第6回「知的財産活用表彰」大賞を受賞
2021（令和3）年	10月	2021年グッドデザイン賞（キープスラッパー）
	10月	2021年グッドデザイン・ベスト100／金賞（長袖プラスチックガウン EDG）

■ 営業品目

包装資材	グラビア印刷・ポリエチレン袋、ポリプロピレン袋、自治体指定ゴミ袋、レジ袋、小判穴袋、サイドシール袋（OPP、CPP）、合掌シール・三方シール・ラベルシール袋・テープハンドルバッグ、トレー、ラップ、フードパック、タックシール・ラベル印刷	
衛生用品・日用雑貨	不織布製マスク、不織布防護服、アルコール消毒液ボトル、リサイクルPET製水切り袋	
台所用水切りごみ袋	不織布製排水口ノ三角コーナー水切り袋、ストッキングタイプ水切り袋	
観光バッグ	観光地向けジャンボバッグ、キャスターバッグ、ラミポケットバッグ、冠婚葬祭バッグ、プライダルバッグ（OPPラミポケット）	
クロスバッグ	産業資材空き缶・空びん回収袋、梱包用クロス袋、災害用土嚢袋	
水産資材	定置網用・養殖用土嚢袋、フロートカバー、PPヤーンロープ	
販促用品	レジャーシート、ゴミ袋、油取り、ティッシュペーパー、新聞収納袋、不織布製マスク	
自社開発製品	キャリーカップ、使い捨て長袖プラスチックガウン	
■ 製袋加工サービス		
ポリ袋製袋加工	平袋、ガゼット袋、シール抜き袋、チューブカット、片開きカット、シートカット（両開きカット）	
クロス製袋加工	クロス製品の製作、土嚢袋製作	
製袋加工以外の加工	小判穴抜き、持ち手抜き、空気穴、半円ミシン目加工	

生産設備

設備	台数	生産品目	能力(月産)
ポリエチレン製袋機	6	ポリエチレン袋、ポリプロピレン袋	600万枚
Uバッグ製袋機	2	Uバッグ手提げ袋	200万枚
合掌胴貼り製袋機	3	水切り袋、複合フィルム袋	500万枚
キャリーカップ製袋機	3	カップコーヒーテイクアウト袋	360万枚
工業用環縫いミシン	5	定置土嚢、クロス袋	60万枚
工業用本縫いミシン	5	観光・ブライダルバッグ	25万枚
自動糸切上下ミシン	3	観光・ブライダルバッグ	20万枚
ロープマシン	4	フラットヤーンロープ	25トン
クロス自動カット機	2	クロス織物カット商品	40万枚
キャスターカシメ機	1	観光・ブライダルバッグ	1万枚
フレキシ印刷製袋装置	2	ポリエチレン袋、ポリプロピレン袋	200万枚
手提げインライン製袋機	2	手提げ・穴あき紐付き袋	80万枚
レーザー製版加工機	1	フレキシ印刷用ゴム版	-
ポリエチレンガウン製造機	4	ポリエチレンガウン	150万着



レジ袋製造（製袋）機



ポリ袋製造（製袋）機



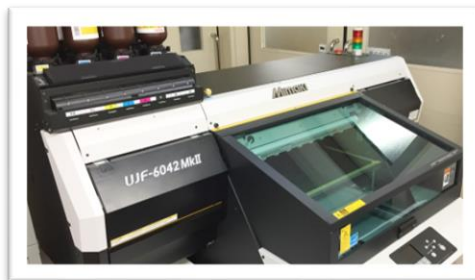
PPクロス加工生産設備



PPロープ加工生産設備



自社開発製品「キャリーカップ」



UVインクジェットプリンター

活動・取り組み

衛生への取り組み

お客様に安全・安心を提供するために、軟包装衛生協議会の衛生管理基準に基づく準認定工場の認定を取得しております。

衛生的な環境が整備された製袋工場で、皆様に安全な商品をご提供できる企業として、今後もこの環境を維持・向上していきます。

障がい者雇用

当社が障害者雇用に取り組み始めたのは1991年。バブル崩壊後の厳しい中、社会貢献事業として障害者雇用を開始しました。

1993年 重度障害者多数雇用事業所の認定を受け、その後、障害者の働きやすい環境づくりを進めて、障害者雇用を継続し、2005年 障がい者雇用優良事業所として厚生労働大臣表彰を受けました。

勤続20年以上というベテランを含め、これまでに障害者10人以上を雇用しています。

障害者が、職業によって自立し、地域社会の一員として活動できることを目指しており、障害者の自立支援にも貢献しています。

- 株式会社ミヤゲンの、主な受賞歴・活動内容をご紹介します。

日付	受賞名
1997年05月	ロシアタンカー油流出事故支援感謝状（福 井県知事）
2003年09月	敦賀商工会役員20年功労感謝状（日本商工会議所）
2006年05月	法人会活動表彰状（全国法人会総連合）
2007年08月	地域経済振興感謝状（日本商工会議所・敦賀商工会議所）
2009年10月	障がい者雇用優良事業所表彰
2016年09月	2016 年グッドデザイン・ベスト100
2016年10月	2016 年グッドデザイン特別賞[ものづくり]
2017年02月	第2回福井ふるさと企業表彰ものづくり部門優秀賞
2018年03月	はばたく中小企業小規模事業者300社に選定（経済産業省・中小企業庁）
2019年03月	第44回（2018 年度）発明大賞日本発明振興協会会長賞
2020年03月	知的資産経営フォーラム2019 第6回「知的 財産活用表彰」大賞を受賞
2021年10月	2021 年グッドデザイン金賞

健康経営への取り組み

従業員の健康を重要な経営資源と捉え、従業員の健康増進を経営的視点から取り組んでいます。

従業員の健康づくりに積極的に取り組むことにより、従業員の健康増進はもとより、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上を目指しています。

ダイバーシティの推進

当社は、国籍・性別・年齢・障がいの有無など、多様な人材を積極的に雇用することにより、変化の激しい現代においても、人材を育成し、イノベーションを創出する企業を目指しています。

外国人の方、女性の方、小さなお子様を扶養している方など、社員一人ひとりの事情を踏まえて柔軟に対応することで、全員が働きやすい職場となるよう各種取組を行っています。

2019年には、ふくい女性活躍推進企業の認定を取得しています。

日付	受賞名
1993年08月	重度障害者多数雇用事業所の認定
2013年01月	二酸化炭素排出控除寄与 バイオポリ製品 2011 年度控除量 3t/CO2
2014年01月	環境福井推進協議会20周年記念会員証
2016年08月	「ともに働く」就労支援ふくいサポーター企業登録
2018年06月	軟包装衛生協議会 準認定工場認定（認可番号:第 143号）
2019年02月	健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）認定
2019年09月	ふくい女性活躍推進企業認定
2020年01月	中小企業庁 事業継続力強化計画認定
2020年03月	健康経営優良法人2020（中小規模法人部門）認定
2021年03月	健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）認定
2022年03月	健康経営優良法人2022（中小規模法人部門）認定
2023年03月	健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）認定
2024年03月	健康経営優良法人2024（中小規模法人部門）認定